

平成 26 年度日本獣医師会

2nd Announcement

獣医学術学会年次大会（岡山）

平成 27 年 2 月 13 日（金）～15 日（日）

岡山コンベンションセンター
ホテルグランヴィア岡山・他



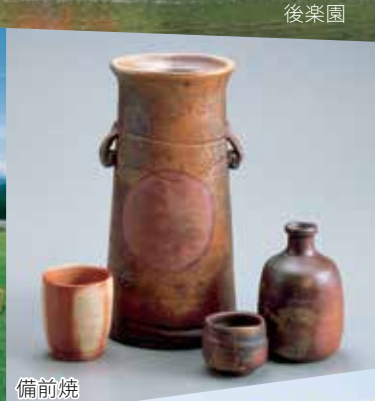
後樂園



瀬戸大橋



蒜山高原



備前焼



銘菓きび団子



吉備津神社



倉敷美観地区

主催：公益社団法人日本獣医師会（企画運営：日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会）

共催：公益社団法人岡山県獣医師会 企画協力：公益社団法人日本獣医学会 協力：中国地区獣医師会連合会

開催協力：公益社団法人中央畜産会・公益社団法人全国農業共済協会・公益社団法人日本装蹄協会・一般社団法人日本小動物獣医師会
・公益社団法人日本動物病院協会・日本ウマ科学会

後援：農林水産省・環境省・厚生労働省・文部科学省（予定）・日本学術会議（予定）・岡山県・岡山市

開催日程（予定）

会 場				第1日目（2月13日（金））							第2日目（2月14日（土））				
				13	14	15	16	17	18	19	9	10	11	12	
特別会場	岡山全日空ホテル	1 階	曲水		科研費国際シンポジウム 日獣・産業動物 栄養、代謝、免疫並びに遺伝学的应用による乳牛の疾病予防と生産性向上のためのグローバル・アプローチ								科研費国際シンポジウム 日獣・産業動物 栄養、代謝、免疫並びに遺伝学的应用による乳牛の疾病予防と生産性向上のためのグローバル・アプローチ		
A1 会場	岡山コンベンションセンター	3 階	コンベンションホール（A）		日獣 マイクロチップ装着による動物個体識別事業の推進ー全国レベルの事業活動の展開を期待ー		日獣 すべての獣医師がより活躍できる環境づくりに向けてー女性獣医師の就業現場からー					日獣・三学会 獣医学と医学の連携を考える		日獣 鳥インフルエンザの現状と課題	
A2 会場		3 階	コンベンションホール（B）		獣医学会・小動物 希少動物の保全に向けた獣医師の取り組みーツシヤママネコを例に		日獣・小動物・公衆衛生 新時代の野生動物対応ー救護からリハビリテーションへー					獣医学会・産業動物 慢性感染症の対策に今後何が必要か			
A3 会場		3 階	301 会議室		産業動物 地区学会長賞受賞講演 獣医学術奨励賞受賞者記念講演							産業動物 一般口演			
A4 会場		3 階	302 会議室		産業動物 ジャージ種牛の各種特性を考える		産業動物 牛遺伝子領域の解析技術の新知見					産業動物 産業動物獣医臨床における最新画像診断ー主に運動器・神経系疾患ー			
A5 会場		4 階	405 会議室		小動物 地区学会長賞受賞講演 獣医学術奨励賞受賞者記念講演							小動物 一般口演			
A6 会場		4 階	407 会議室		公衆衛生 食品の衛生管理におけるHACCPの導入に向けて	公衆衛生 地区学会長賞受賞講演 獣医学術奨励賞受賞者記念講演						公衆衛生 一般口演 研究報告			
A7 会場		4 階	406 会議室		日本装蹄協会・産業動物 牛装蹄の効果と蹄病予防		中央畜産会・産業動物 我が国の農場 HACCP の取り組みの現状					日獣 獣医師への社会的信頼のさらなる向上をー職業倫理の醸成ー			
B1 会場	岡山国際交流センター	8 階	イベントホール		小動物 診る機会の多い犬の僧帽弁閉鎖不全症（MI）をどのようにコントロールするか？		小動物 犬の内分泌疾患における高脂血症の診断と治療					市民公開 小動物・岡山獣イヌ・ネコの予防医療 ～動物たちへの思いやりとして～			
B2 会場		2 階	国際会議場			小動物 光を用いた治療最前線						日本動物病院協会・小動物 家庭犬の飼育頭数減少化を考える！			
B3 会場		B1	レセプションホール									小動物 臨床徴候からのアプローチシリーズ～貧血～			
企業展示会場					獣医関係企業展示							獣医関係企業展示			
関連会議					・分野別学会幹事懇談会 ・獣医学術学会誌編集委員会								・獣医学術功績者選考委員会 ・学会幹事会議		

市民公開講座のご案内

平成 27 年 2 月 15 日（日） 14：00～16：30 A1会場
「家畜としてのミツバチとハチミツの効用」

- | | |
|--------------------------------------|----------------------------|
| 1. 日本の養蜂の現状について | 講師：川原秀男（日本養蜂協会） |
| 2. ミツバチの行動、生態 | 講師：中村 純（玉川大学、ミツバチ科学研究センター） |
| 3. ミツバチの病気・ヨーロッパ腐蛆病ー明らかになってきた病原体の特徴ー | 講師：高松大輔（動物衛生研究所） |
| 4. 蜂製品の機能性研究 | 講師：橋本 健（山田養蜂場） |
| 5. ミツバチの産業利用 | 講師：木村 澄（畜産草地研究所） |

※市民公開講座に先立ち、映画「みつばちの大地ー生命のつながりに起きていることー」の特別上映がございます。（12：10～13：45の予定）



第2日目(2月14日(土))										第3日目(2月15日(日))							
12	13	14	15	16	17	18	19	20		9	10	11	12	13	14	15	16
学会幹事会議・ 賞の発表と授与式		科研費国際シンポジウム 日獣・産業動物 栄養、代謝、免疫並びに 遺伝学的应用による乳牛の 疾病予防と生産性向上のための グローバル・アプローチ				歓迎交流会 (ホテルグランヴィ ア岡山)											
		市民公開 日本医師会・日獣・ 公衆衛生 エキノコックスの疫学と 人の感染症例						医師会連携シンポジウム 日本医師会・日獣・ 公衆衛生 ダニが媒介する感染症の 人への健康被害		映画上映 みつばちの大地 ー生命のつなが りに起きている ことー		市民公開 公衆衛生 家畜としてのミツバチと ハチミツの効用					
		小動物 画像診断で攻める！						日本小動物獣医師会・ 小動物 小動物骨折外科の基本原則 と最新情報		三学会 データ解析に役立つ疫学 ～実践に向けて～							
		産業動物 一般口演 研究報告						産業動物 一般口演 研究報告		日本ウマ科学会・産業動物 馬の獣医学 ～現状と課題そして展望～							
		産業動物 BVDの清浄化に向けて						産業動物 移植用代替臓器生産のため のミニブタ戦略 ー最先端医療への展開ー		産業動物・公衆衛生 豚細菌病研究の最新事情							
		小動物 一般口演 研究報告						産業動物 豚流行性下痢症(PED)発生 の課題と対応		産業動物 甚急性乳房炎に対する診断 と治療法の検討							
		公衆衛生 レジオネラ症の疫学と 検査手法						市民公開 日獣・産業動物 食の安全を守る獣医師 ー管理獣医師を 知っていますか？		公衆衛生 野生動物の被害と 食としての野生動物肉 “ジビエ”の課題							
		小動物 動物看護師を一生の仕事にする ために ープロフェッショナルとして知っ ておかねばならない手術と 手術準備に関する知識と技術ー						日獣 薬事法改正に伴う動物用 医薬品の取り扱い ー動物用医薬品の適正使用 と課題対応の方向ー		日獣 学術論文を執筆するに あたって							
		市民公開 小動物・岡山獣 動物の飼育方法 ～かけがえのな い家族の一員と して～						小動物 大学病院・二次診療施設 との連携の現状と課題		小動物 実践眼科診療							
		日獣 災害時獣医療活動検討委員 会関連シンポジウム						日獣 学校動物飼育支援対策 検討委員会 公開型拡大会議		市民公開 小動物・岡山獣・ 日本小動物獣医師会 学校飼育動物の教育的意義							
		小動物 ウサギとモルモットの 臨床						小動物 産業動物の参加型臨床実習 受け入れの課題と対策		小動物 失敗しない外科シリーズ ～肝・胆道系～							
獣医関係企業展示							獣医関係企業展示										
・獣医学術賞の発表と授与																	

催し物のご案内

ー歓迎交流会ー

大会2日目(2月14日(土)) 18:00
から、ホテルグランヴィア岡山におい
て岡山県獣医師会主催の歓迎交流会
を開催します。

ご参加の皆様と交流いただく絶好
の機会として、お誘い合わせのうえ奮っ
てご参加ください。

一賞の発表と授与式ー

大会2日目(2月14日(土))、日本
獣医師会獣医学術賞の発表と賞の授
与式を行います。

受賞対象者の方をはじめ、皆様、
是非ご出席ください。

略記について

獣医学会 …………… 日本獣医学会
産業動物 …………… 日本産業動物獣医学会
小動物 …………… 日本小動物獣医学会
公衆衛生 …………… 日本獣医公衆衛生学会
三学会 …………… 日本産業動物獣医学会
日本小動物獣医学会
日本獣医公衆衛生学会
岡山獣 …………… 岡山県獣医師会
日獣 …………… 日本獣医師会

参加登録のご案内

区 分		参加登録料 (講演要旨集 1 冊含)	歓迎交流会参加費	合 計
会 員	事前登録 (平成 26 年 12 月 26 日(金) まで)	10,000 円	6,000 円	16,000 円
	当日登録 (平成 26 年 12 月 27 日(土) 以降)	14,000 円	8,000 円	22,000 円
学生会員	事前登録・当日登録とも	0 円	4,000 円	4,000 円
学 生 動物看護職	事前登録・当日登録とも	4,000 円	4,000 円	8,000 円
その他の方	事前登録・当日登録とも	17,000 円	10,000 円	27,000 円

(消費税込)

- 「会員」は、地方獣医師会会員、日本獣医師会賛助会員（団体賛助会員除く）です。
「学生会員」は、日本獣医師会学生賛助会員です。
「学生」は、「学生会員」以外で大学・専門学校等に在籍する学生の方です。
「その他の方」は、「会員」、「学生会員」、「学生・動物看護職」以外の方です。
- 事前登録は、平成 26 年 12 月 26 日(金) までのお申込みとさせていただきます。なお、事前登録された方には、講演要旨集等を事前にお送りします（平成 27 年 1 月中旬予定）。当日登録の場合は、大会当日、会場にて講演要旨集等をお渡しします。また、一度登録された場合、登録料は返金できませんのでご了承ください。
- 参加登録料等の送金は、ホームページから「日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岡山）登録申込受付」に入りインターネット利用による参加登録を行ってください。
- 講演要旨集の購入のみご希望の方は、本大会終了後に在庫がある場合に限り 1 冊 5,000 円で販売します。
- 歓迎交流会は自由登録制ですが、参加者各位の親睦のため、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

演題申込のご案内

○演題募集

(1) 一般口演（未発表演題）

日本学術会議の協力学術研究団体が主催する学会、獣医学術地区学会等で未発表の演題を募集します。発表時間は 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）、講演要旨本文は 1,000 字以内です。

(2) 研究報告（既発表演題）

日本学術会議の協力学術研究団体が主催する学会、獣医学術地区学会等で発表された演題を募集します。発表時間は 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）、講演要旨本文は 1,000 字以内です。

(3) 地区学会長賞受賞講演

平成 26 年度の獣医学術地区学会長賞を受賞された演題を募集します。発表時間は 12 分（発表 8 分、質疑 4 分）、講演要旨本文は 2,000 字以内です。

なお、地区学会長賞受賞講演の中から分野別学会ごとに優秀な演題 1 題を選考して平成 26 年度の日本獣医師会獣医学術賞（獣医学術学会賞）を授与し、受賞者には、本賞及び副賞（研究奨励金）を授与します。

（地区学会長賞受賞講演の申込受付数は、各地区の分野別学会ごとにそれぞれ 4 題までです。）

○演題の申し込み要領

インターネット（オンライン利用）による申し込みとします。「平成 26 年度日本獣医師会学会年次大会演題申込用ホームページ（<http://jvma2015.umin.jp/>）」の記載に従い登録して下さい。

(1) 受付期間：平成 26 年 10 月 31 日(金) 17:00 まで

(2) 登録要領：

①演題申込用ホームページ（<http://jvma2015.umin.jp/>）の「演題申込」を選択し、注意書きをよくお読みのうえ、リンクしている「演題申込画面」から指示に従って入力して下さい。

②演題申込時には、同時に講演要旨（抄録）の登録が必要となります。インターネットでの登録となりますので、講演要旨本文はあらかじめワープロソフト等で作成しておき、コピー・ペーストにより貼り付けることをお勧めします。登録が正しく完了すると、折り返し、受付完了の旨のメールが演題申込者に届きます。なお、登録した講演要旨は、受付期間中であれば修正が可能です（要、登録番号・パスワード）。

③プログラム（講演順、講演時間等）が決定次第、演題申込用ホームページ上に公開しますので、発表申込者は、発表日時、会場等に関する情報をホームページから入手して下さい。

<演題申込についてのお問い合わせ先>

公益社団法人日本獣医師会事務局 〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 23 階

TEL : 03-3475-1601 FAX : 03-3475-1604 E-mail : jvma-gakkai@umin.net

事前参加登録の方法

本年次大会の事前参加登録方法は、インターネットでの登録となっておりますので、年次大会ホームページ（<http://jvma2015.umin.jp>）より必ず登録手続きを行ってください。

また、事前参加登録料等のお支払いは、①銀行振込と②オンライン（クレジットカード）決済③コンビニ支払いの3つの方法をお選びいただけます。

【事前参加登録受付期間】

平成26年9月22日（月）9:00～平成26年12月26日（金）17:00まで

【登録の流れ】

年次大会ホームページ上の「1. 参加登録手続き」➡「2. 参加登録料等支払」の流れとなります。

1. 参加登録手続き 締切 平成26年12月26日(金)	年次大会ホームページ（ http://jvma2015.umin.jp/ ）からお入りいただきて申し込みフォームにて事前参加登録手続きを行ってください。
	
2. 参加登録料等のお支払 締切 平成27年1月16日(金)	【①銀行振込】 ※振込先口座情報（指定銀行口座）は、参加申込完了メールに記載いたします。参加申込完了メールは必ず保存してください。 ※必ず参加申込者を振込名義人としてお振込みください。 ※振込手数料はご負担いただきますようお願い致します。 【②オンライン（クレジットカード）決済】 ※参加登録手続きに引続き、決済いただけます。 【③コンビニ支払い】 ※参加登録画面の（お支払い）欄より手続きが可能です。

【事前参加登録方法についてのお問い合わせ先】

株式会社日本旅行中四国コンベンショングループ

〒700-0023 岡山県岡山市北区駅前町2-1-7

TEL:086-225-9281 FAX:086-225-9305 E-mail:ec_okayama@nta.co.jp

祝 平成26年度獣医学術学会年次大会(岡山)

岡山県動物薬品器材協会

株式会社アスコ 岡山営業所

〒701-0145 岡山市北区今保154-7
TEL:086-805-2252 FAX:086-805-2259

MPアグロ株式会社 岡山支店

〒709-2122 岡山市北区御津吉尾1番地1
TEL:0867-24-4880 FAX:0867-24-4889

株式会社 ジュウチク

〒700-0026 岡山市北区奉還町4-4-11 岡獣ビル内
TEL:086-214-2288 FAX:086-214-2287

平成 26 年度 科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) 国際シンポジウム
**栄養、代謝、免疫並びに遺伝学の応用による
 乳牛の疾病予防と生産性向上のための
 グローバル・アプローチ**

～「平成 26 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (岡山)」の特別企画として開催します～

月日	会場	No.	演 題	演 者 (国) (予定)	時 間
【1日目】 2月13日 (金)	特別会場	開 会		中尾 敏彦 (日本産業動物獣医学会学会長)	13:00～13:10
		セッションⅠ 「栄養、代謝、健康、生産及び繁殖の相互関係」			
		1	Interaction of metabolic challenges and productivity	G. Opsomer (ベルギー)	13:10～15:00
		2	Mechanisms linking metabolic status and disease with reproductive outcome	D.C. Wathes (英国)	
		セッションⅡ 「分娩前後の代謝と免疫」			
		1	Impact of nutrition and oxidation stress on disease susceptibility in periparturient period	L. Sordillo (米国)	15:30～18:00
		2	SARA challenge, ruminal condition and cellular immunity in cattle	佐藤 繁 (日本)	
		3	Factors contributing immunosuppression during periparturient period	K.L. Ingvarsen (デンマーク)	
		一般発表 (1)		演題募集、15 題程度を予定	18:30～19:30

月日	会場	No.	演 題	演 者 (国) (予定)	時 間		
【2日目】 2月14日 (土)	特別会場	一般発表 (2)			演題募集、15 題程度を予定	9:00～10:15	
		セッションⅢ 「疾病の予防と生産性向上のための具体的戦略」					
		1	Monitoring metabolic health to improve productivity	S. LeBlanc (カナダ)	10:30～12:00		
		2	Disease prevention through nutrition	K.L. Ingvarsen (デンマーク)			
		セッションⅣ 「生産性及び繁殖性向上のための遺伝学とゲノミックスの応用」					
		1	Genetic improvement of cattle for health and production	D. Boichard (フランス)	14:00～16:00		
		2	Improving dairy cow fertility using genetics and genomics	P. Poulton (オーストラリア)			
		セッションⅤ 「総合討論 “疾病予防と健康、生産性及び繁殖性向上へのグローバル・アプローチ”」					16:00～16:45
		閉 会			佐藤 繁 (日本産業動物獣医学会副学会長)	16:45～17:00	

【開催要項 (案内)】

- 参加方法：本シンポジウムに参加するためには、学会年次大会への参加登録が必要です。本シンポジウムは外国からの参加者及び会員以外の関係者にも公開します。ただし、事前の参加申し込みと、開催当日、受付において身分証明書の提示が必要です。参加申し込みは下記問い合わせ先まで。
- 参加手続き：本シンポジウムに参加される方は、開催当日、シンポジウム専用受付（学会年次大会総合受付に設置予定）において参加手続きを行ってください。Proceedingsを配布します。
- 公用語：講演は英語（日本語同時通訳付）ですが、質疑応答及び一般発表講演は英語あるいは日本語です。なお、発表スライドは全て英語です。
- 本シンポジウムの詳細は、専用ホームページ（<http://jsfavm2015.umin.jp/>）をご覧ください。

＜本シンポジウムのお問い合わせ先＞ 日本獣医師会事務局（学会担当）
 E-mail: jyma-gakkai@umin.net TEL: 03-3475-1601 FAX: 03-3475-1604

平成 26 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岡山）特別企画

※ プログラムは都合により変更となることがあります。

平成 27 年 2 月 13 日（金）：大会 1 日目午後

A 1	シンポジウム「マイクロチップ装着による動物個体識別事業の推進－全国レベルの事業活動の展開を期待－」 公益社団法人日本獣医師会			13:00～ 15:30
	シンポジウム「すべての獣医師がより活躍できる環境づくりに向けて－女性獣医師の就業現場から－」 公益社団法人日本獣医師会			15:30～ 18:00
			日本獣医師会 女性獣医師支援特別委員会	
A 2	シンポジウム「希少動物の保全に向けた獣医師の取り組み～ツシヤママネコを例に」 公益社団法人日本獣医学会、日本小動物獣医学会			13:00～ 15:30
	【基調講演】希少野生動物の保全対策における獣医師および獣医学の役割	安田直人	環境省希少種保全推進室	
	日本の動物園水族館における希少種の保全活動と獣医師の役割	高見一利	大阪市天王寺動物公園	
	ツシヤママネコの保全と動物医療支援活動	越田雄史	NPO 法人どうぶつたちの病院	
	ツシヤママネコの飼育下繁殖事業	吉柳善弘	福岡市動物園	
	パネル討論			
	【総括講演】絶滅危惧種を回復させるための動物医療	羽山伸一	日本獣医生命科学大学	
	シンポジウム「新時代の野生動物対応－救護からリハビリテーションへ」 公益社団法人日本獣医師会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会			15:30～ 18:30
			日本獣医師会 野生動物対策検討委員会	
	A 4	シンポジウム「ジャージ種牛の各種特性を考える」 日本産業動物獣医学会		
ジャージ種乳用牛の代謝プロファイルテストからみた特性		西川達也	岡山県農業共済組合連合会 生産獣医療支援センター	
ジャージ種乳用牛の臨床現場からみた特性		松山雄喜	岡山県農業共済組合連合会 蒜山家畜診療所	
ジャージ種乳牛のカルシウム代謝の特徴		山岸則夫	岩手大学	
ジャージ牛の肉牛としての特性とその魅力		栗木隆吉	岡山県農林水産総合センター 畜産研究所	
ジャージ牛乳、その特性と魅力		名越正道	蒜山酪農農業協同組合	
シンポジウム「牛遺伝子領域の解析技術の新知見」 日本産業動物獣医学会			15:30～ 18:00	
肉用牛における経済形質のゲノム育種価評価の試み	渡邊敏夫	家畜改良センター		
乳用牛の受胎率を高める遺伝子の解析	杉本真由美	家畜改良センター		
DNA による牛受精卵における複数遺伝子検査	平山博樹	北海道立畜産試験場		
A 6	教育講演「食品の衛生管理における HACCP の導入に向けて」 日本獣医公衆衛生学会			13:00～ 14:00
	食品の衛生管理における HACCP の導入に向けて	山本茂貴	東海大学	
	A 7	教育講演「牛削蹄の効果と蹄病予防」 公益社団法人日本装蹄協会、日本産業動物獣医学会		
牛削蹄の効果		楠瀬 良	日本装蹄協会	
削蹄と蹄病予防		田口 清	酪農学園大学	
シンポジウム「我が国の農場 HACCP の取り組みの現状」 公益社団法人中央畜産会、日本産業動物獣医学会			15:00～ 18:00	
農場 HACCP への取組みとその概要		守永美夫		中央畜産会
乳用牛農場における農場 HACCP への取組み		白戸綾子		家畜改良センター
肉用牛農場 HACCP の構築事例		江藤 健		江藤動物病院
家族経営養豚場での農場 HACCP 構築事例	古市朋大	豊浦獣医科クリニック・神奈川県		
小規模採卵養鶏場における農場 HACCP の導入	田北良継	熊本県畜産協会		
	農場 HACCP の認証審査について	西貝正彦	那須 ET 研究所	

	教育講演「診る機会の多い犬の僧帽弁閉鎖不全症（MI）をどのようにコントロールするか？」			13:00 ～ 15:30
	日本小動物獣医学会			
	MI の心臓及び肺の病理像	森田剛仁	鳥取大学	
	MI の一般的内科治療の指針	高島一昭	動物臨床医学研究所	
	MI への新しい内科治療薬（イマチニブ、プラバスタチン、ミルリノン、カルペリチド）の応用	有田申二	有田総合動物病院・広島県	
B 1	総合討論			
	教育講演「犬の内分泌疾患における高脂血症の診断と治療」			15:30 ～ 18:00
	日本小動物獣医学会			
	高脂血症の基本事項と甲状腺機能低下症	日笠喜朗	鳥取大学	
	糖尿病と高脂血症	水谷 尚	日本獣医生命科学大学	
	副腎皮質機能亢進症と高脂血症	笹井和美	大阪府立大学	
	総合討論			
B 2	シンポジウム「光を用いた治療最前線」			15:00 ～ 18:00
	日本小動物獣医学会			
	光に対する生体反応	栗津邦男	大阪大学大学院工学研究科	
	直線偏光近赤外線治療器の臨床応用	谷川久仁	南台動物病院・東京都	
	半導体レーザーを用いた小手術	井上 等	笹塚動物病院・東京都	
	光を用いたがんの診断	大崎智弘	鳥取大学	
	インドシアニンググリーン修飾リポソームを用いたがん治療ーその基礎と臨床ー	田村 裕	千葉大学大学院医学研究科	
	岡本芳晴	鳥取大学		

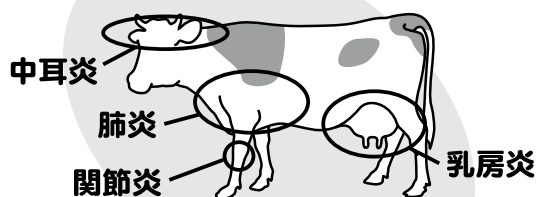
生産現場を脅かす病原体を早期摘発

大切な牛さんをミルね



先進的な分析技術で牛群のクリーン化をお手伝いします

マイコプラズマによる



これらは、
・ 一般細菌検査では検出されない
・ ワクチンで予防できない

といった理由で、見落とされやすく注意を要する病気です。

マイコプラズマをコントロール

遺伝子分析 5営業日以内

陽性の場合...

8 菌種同定 +3営業日以内

早期対策によって、牛群への蔓延を阻止

**スピード
対応
できます！**

NDTS 日本動物特殊診断株式会社

<http://www.ndts.co.jp>

日本動物特殊診断

検索

2014年7月

遺伝子分析	分析サンプル	ご報告	価格(円)
マイコプラズマ	乳 / 鼻腔スワブ / 関節液 他	5 営業日	980
菌種同定 (マイコ 8 種)	乳 / 鼻腔スワブ / 関節液 他	7 営業日	2,500
黄色ブドウ球菌	個体乳 / バルク乳	3 営業日	680
BVD-MD ウイルス	個体乳 / バルク乳 / 血液(血清)	5 営業日	2,000
牛白血病ウイルス	血液(全血)	5 営業日	2,000
ヨーネ菌	糞便	5 営業日	1,500
パスツレラ、マンヘミア、マイコプラズマ・ボビス	鼻腔スワブ	5 営業日	3,000
遊離アミノ酸分析	血清・血漿	14 営業日	7,500 ~
MIC 試験 (8 薬剤)	<i>P. multocida</i> , <i>M. haemolytica</i> , <i>M. bovis</i> , <i>S. aureus</i>	お問い合わせください	15,000

※ 価格に消費税は含まれていません。詳細については別途お問い合わせください。

北海道恵庭市恵み野北 3 丁目 1-1 恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービル E-304
TEL 0123-25-5886 / FAX 0123-25-5887 / ✉ ndts@info.email.ne.jp

A 1	海外特別講演「獣医学と医学の連携を考える」 公益社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会			9:00～ 11:00
	獣医学と医学の連携を考える	パーバラム・ホウィッツ キャスリン・パウアーズ	UCLA	
	教育講演「鳥インフルエンザの現状と課題」 公益社団法人日本獣医師会			11:00～ 12:00
	鳥インフルエンザの現状と課題	喜田 宏	北海道大学	
A 2	シンポジウム「慢性感染症の対策に今後何が必要か」 公益社団法人日本獣医学会、日本産業動物獣医学会			9:00～ 11:30
	PRRS 及び豚サーコウイルス感染症	呉 克昌	パリューフームコンサルティング	
	慢性感染症に認められる免疫疲弊 牛白血病の場合	今内 寛	北海道大学	
	ヨーネ病	森 康行	動物衛生研究所	
	慢性感染症の防疫体制について		農林水産省動物衛生課	
	総合討論			
A 4	シンポジウム「産業動物獣医臨床における最新画像診断－主に運動器・神経系疾患－」 日本産業動物獣医学会			9:00～ 12:00
	牛の脳脊髄・運動器疾患の画像診断	柄 武志	鳥取大学	
	牛馬の CT 及び MRI 検査	三浦直樹	鹿児島大学	
	牛の CT 検査	佐藤裕之	宮崎大学	
	競走馬の起立位 MRI 検査	岡田 淳	日本中央競馬会 栗トレーニングセンター	
	馬診療における核医学の有用性	山田一孝	帯広畜産大学	
A 7	教育講演「獣医師への社会的信頼のさらなる向上を－職業倫理の醸成－」 公益社団法人日本獣医師会			9:30～ 12:00
B 1	市民公開合同シンポジウム「イヌ・ネコの予防医療 ～動物たちへの思いやりとして～」 日本小動物獣医学会、公益社団法人岡山県獣医師会			10:00～ 12:00
	イヌ・ネコの感染症とワクチンについて	矢口和彦	微生物化学研究所	
	イヌとネコのフィラリア症 ～確実な予防と検査～	甲斐みちの	やさか動物病院・岡山県	
	ノミ・マダニの媒介疾患について	奥平千明	メリアルジャパン	
B 2	シンポジウム「家庭犬の飼育頭数減少化を考える！」 公益社団法人日本動物病院協会、日本小動物獣医学会			9:30～ 12:00
	毎年 3 万世帯で実施する犬猫飼育頭数調査	越村義雄	ペットフード協会	
	ペット関連産業界の実際	小島彰義	全国ペット協会	
	近年の動物薬、動物病院に関する実態調査報告	氏政雄輝	ブイエムスリー	
	ユーザーのニーズから推計する企業見解	相川定洋	パナホーム	
	家庭動物の飼育頭数減少が数年後の動物病院に及ぼす影響	細井戸大成	日本動物病院協会	
	新ペットケアの創設、動物とともに来店できる店舗作りの提案	宗像 守	日本チェーンドラッグストア協会	
	教育講演「臨床徴候からのアプローチシリーズ ～貧血～」 日本小動物獣医学会			
B 3	貧血を伴う疾患へのアプローチ	鬼頭克也	岐阜大学	9:00～ 12:00
	悪性腫瘍に伴う貧血	高橋 雅	東京大学	
	骨髄疾患に伴う貧血	下田哲也	山陽動物医療センター・岡山県	

市民公開シンポジウム「エキノコックスの疫学と人の感染症例」				14:00～ 17:00
公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本獣医師会、日本獣医公衆衛生学会				
A 1	エキノコックス症の疫学及び対策 特に北海道の終宿主について	奥 祐三郎	鳥取大学	
	人の臨床例から見たエキノコックス症	佐藤直樹	前北海道大学病院	
	海外におけるエキノコックス症の発生・予防	野中成晃	宮崎大学	
	食肉検査におけるエキノコックス検出例と公衆衛生学的意義	作井睦子	北海道富良野保健所	
	北海道以外の都府県におけるエキノコックス症	森嶋康之	国立感染症研究所	
教育講演「画像診断で攻める！」				14:00～ 17:00
日本小動物獣医学会				
A 2	レントゲン画像と超音波検査 ～ここまで診断できる 腹部編～	前田貞俊	岐阜大学	
	術前 CT 検査データを生かす！～CT 検査の有用性 軟部外科編～	西村亮平	東京大学	
	脳神経疾患における MRI 診断のアップデート	宇根 智	ネオベッツ VR センター	
シンポジウム「BVD の清浄化に向けて」				14:00～ 17:00
日本産業動物獣医学会				
A 4	BVD の畜産に及ぼす影響	迫田義博	北海道大学	
	BVD ウイルスについて	長井 誠	東京農工大学	
	BVD 清浄化に向けた取り組み 1	齋野 仁	北海道空知家畜保健衛生所	
	BVD 清浄化に向けた取り組み 2	増田恒幸	鳥取県倉吉家畜保健衛生所	
	BVD 清浄化に向けた研究の現状	青木博史	日本獣医生命科学大学	
	BVD 清浄化に向けた行政対応について	大倉達洋	農林水産省動物衛生課	
シンポジウム「レジオネラ症の疫学と検査手法」				14:00～ 17:00
日本獣医公衆衛生学会				
A 6	<i>Legionella pneumophila</i> の遺伝子型別から得られる知見	前川純子	国立感染症研究所	
	足湯及び野湯におけるレジオネラ属菌の分布状況	古畑勝則	麻布大学	
	培養法の現状と分離集落の特徴を利用したレジオネラ属菌分別法の有用性	森本 洋	北海道衛生研究所	
	レジオネラの宿主としてのゾウリムシ	度会雅久	山口大学	
教育講演「動物看護師を一生の仕事にするために -プロフェッショナルとして知っておかなければならない手術と手術準備に関する知識と技術-」				14:00～ 17:00
日本小動物獣医学会				
A 7	臨床検査 ～失敗しないためのテクニック	大久保文葉	大久保動物病院・群馬県	
	手術準備 ～看護師として知っておかなければならない手術器具の扱いと管理法	杉井耕太	ネオベッツ VR センター	
	手術に向かう患者動物への準備、術前にしておくべきこと、周術期の鎮痛、麻酔導入における注意点、術中のモニタリングと注意点	井芹俊恵	山口大学	
市民公開合同シンポジウム「動物の飼育方法 ～かけがえのない家族の一員として～」				14:00～ 16:00
日本小動物獣医学会、公益社団法人岡山県獣医師会				
B 1	獣医師が教える！あなたに合ったイヌとネコ	橋本直幸	倉敷動物医療センター・アイビ-動物クリニック・岡山県	
	しつけについての都市伝説	久戸瀬邦子	ピースドッグスクール	
	ここがポイント！エキゾチックアニマルの飼い方	亀森 直	ノエルペットクリニック・岡山県	
	健康診断でペットのことをもっと知ろう！	伊原憲昭	アマノ動物病院・岡山県	
災害時獣医療活動検討委員会関連シンポジウム				14:00～ 17:00
B 2	公益社団法人日本獣医師会			
	日本獣医師会 災害時獣医療活動検討委員会			
教育講演「ウサギとモルモットの臨床」				14:00～ 16:30
日本小動物獣医学会				
B 3	ウサギの臨床	鶴野晋吉	エキゾチックペットクリニック・神奈川県	
	モルモットの臨床	林 典子	ウサギとモルモットの病院 Hello・東京都	

第2回 医師会との連携シンポジウム「ダニが媒介する感染症の人への健康危害」				
公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本獣医師会、日本獣医公衆衛生学会				
A 1	SFTS の国内初症例の発見について	高橋 徹	山口県立総合医療センター	9:00～ 12:00
	獣医学領域から学ぶ感染症の脅威－SFTS ウイルスを中心に－	前田 健	山口大学	
	日本における SFTS：疫学、臨床、そして、今後の課題	西條政幸	国立感染症研究所	
	日本紅斑熱の臨床と治療～医療の現場から～	馬原文彦	馬原医院・徳島県	
	岡山県の日本紅斑熱－マダニのレクチン保有実態調査－	木田浩司	岡山県美作保健所	
	山陰地方における日本紅斑熱の疫学と早期診断・早期治療のための地方衛生研の役割	田原研司	島根県食肉衛生検査所	
A 2	特別講演「小動物骨折外科の基本原則と最新情報」			9:00～ 12:00
	一般社団法人日本小動物獣医師会、日本小動物獣医学会			
	小動物骨折外科の基本原則と最新情報	林 慶	コーネル大学	
A 4	シンポジウム「移植用代替臓器生産のためのミニブタ戦略－最先端医療への展開－」			9:00～ 12:00
	日本産業動物獣医学会			
	ブタにおける生殖工学の進展	柏崎直巳	麻布大学	
	超小型ミニブタ：医学研究ツールとしての有用性	杉山 篤	東邦大学医学部	
	内在性レトロウイルスと動物・人との共生	西垣一男	山口大学	
	海外におけるジーンバンクの展開と移植用ミニブタの探索	菊地和弘	農業生物資源研究所	
	異種移植の現状と課題	小林孝彰	名古屋大学大学院医学系研究科	
A 5	シンポジウム「豚流行性下痢症（PED）発生の課題と対応」			9:00～ 12:00
	日本産業動物獣医学会			
	PED について	末吉益雄	宮崎大学	
	PED の発生状況報告（鹿児島県）	白井彰人	鹿児島県畜産課	
	PED の発生状況報告（茨城県）	山下 薫	茨城県畜産課・家畜保健衛生所	
	現行の PED ワクチンについて	徳永正大	化学及血清療法研究所	
	PED の発生に対する行政対応	大倉達洋	農林水産省動物衛生課	
	総合討論			
A 6	市民公開シンポジウム「食の安全を守る獣医師－管理獣医師を知っていますか？」			9:30～ 12:00
	平成 26 年度獣医療提供体制整備推進総合対策事業 オーガナイザー：北村直人（農場管理獣医師協会会長）			
A 7	シンポジウム「薬事法改正に伴う動物用医薬品の取り扱い－動物用医薬品の適正使用と課題対応の方向－」			9:00～ 12:00
	公益社団法人日本獣医師会			
B 1	教育講演「大学病院・二次診療施設との連携の現状と課題」			9:00～ 12:00
	日本小動物獣医学会			
	一次診療施設にとってあるべき二次診療施設とは	大石太郎	やさか動物病院・岡山県	
	地域に根差した二次診療施設 ～晴れの国モデル～	藤岡 透	倉敷動物医療センター・アイビ-動物クリニック・岡山県	
	二次診療専門センター病院のあるべき姿	川田 睦	ネオベッツ VR センター	
	最後の砦、大学附属動物医療センター病院の視点	西村亮平	東京大学	
B 3	シンポジウム「産業動物の参加型臨床実習受入れの課題と対策」			9:00～ 12:00
	公益社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会			

A	1	映画上映「みつばちの大地－生命のつながりに起きていること－」 マークス・イムホーム監督 原題「MORE THAN HONEY」2012 91 分	12:10～ 13:45
A	1	市民公開シンポジウム「家畜としてのミツバチとハチミツの効用」 日本の養蜂の現状について ミツバチという生き方－ミツバチ社会の仕組み－ ミツバチの病気・ヨーロッパ腐蝕病－明らかになってきた病原体の特徴－ 蜂産品の機能性研究 ミツバチの産業利用	日本獣医公衆衛生学会 川原秀男 日本養蜂協会 中村 純 玉川大学、ミツバチ科学研究センター 高松大輔 動物衛生研究所 橋本 健 山田養蜂場 木村 澄 畜産草地研究所
A	2	シンポジウム「データ解析に役立つ疫学～実践に向けて～」 シミュレーションの活用 疫学調査とデータ解析 生産現場での獣医師の疑問に応える疫学的アプローチ リスク分析の活用 家庭どうぶつの保険データの活用	日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会 山本健久 動物衛生研究所 小林創太 動物衛生研究所 中田 健 酪農学園大学 豊福 肇 山口大学 井上 舞 アニコム ホールディングス
A	3	シンポジウム「馬の獣医学～現状と課題そして展望～」 馬獣医学の現状と課題 競走馬（サラブレッド）の臨床 乗馬の臨床 三重県における馬の臨床と防疫 馬獣医学教育の現状と展望	日本ウマ科学会、日本産業動物獣医学会 安齊 了 JRA 競走馬総合研究所 樋口 徹 日高農済家畜診療センター 天谷友彦 大和高原動物診療所 西山治生 三重県獣医師会 三角一浩 鹿児島大学
A	4	シンポジウム「豚細菌病研究の最新事情」 ゲノムから見る豚丹毒菌の進化と多様性：近年の発生と分子疫学 豚レンサ球菌 豚由来病原性大腸菌の遺伝子および系統解析 豚赤痢とその類似疾病	日本産業動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会 下地善弘 動物衛生研究所 関崎 勉 東京大学 楠本正博 動物衛生研究所 足立吉数 茨城大学
A	5	シンポジウム「甚急性乳房炎に対する診断と治療法の検討」 乳腺で活躍する自然免疫因子 乳牛の E.coli 及び Klebsiella pneumoniae による甚急性乳房炎の病態識別と予後判断 急性大腸菌性乳房炎の治療優先順位と臨床現場でできること 乳牛の Klebsiella 菌による甚急性乳房炎に対する治療方法の検討 臨床現場での大腸菌性乳房炎の診断、治療と予防対策	日本産業動物獣医学会 磯部直樹 広島大学大学院生物圏科学研究科 久枝敬一 愛媛県農業共済組合連合会 篠塚康典 広島県農業共済組合 杉山恵美子 愛媛県農業共済組合連合会 河合洋一 麻布大学
A	6	シンポジウム「野生動物の被害と食としての野生動物肉“ジビエ”の課題」 野生動物の行動特性と被害対策－イノシシとシカを中心に－ 鹿肉による E 型肝炎事例 野生鳥獣由来食肉の安全性確保に関する研究 山の贈りもの ジビエの魅力 ジビエの衛生管理ガイドラインについて	日本獣医公衆衛生学会 江口祐輔 近畿中国四国農業研究センター 近平正嗣 兵庫県立健康生活科学研究所 高井伸二 北里大学 藤木徳彦 日本ジビエ振興協議会 梅田浩史 厚生労働省監視安全課
A	7	教育講演「学術論文を執筆するにあたって」 【基調講演】 獣医学学位取得者からのメッセージ（Ⅰ） 獣医学学位取得者からのメッセージ（Ⅱ） 獣医学学位取得者からのメッセージ（Ⅲ）	公益社団法人日本獣医師会 山本茂貴 日本獣医師会獣医学術学会誌編集委員会
B	1	教育講演「実践眼科診療」 明日から役立つ眼科検査テクニック デモンストレーションで見せます、結膜から網膜まで	日本小動物獣医学会 瀧本善之 タキモト動物病院・眼科サービス・岡山県 山形静夫 山形動物病院・岡山県 伊藤典彦 鳥取大学、東京医科大学
B	2	市民公開合同シンポジウム「学校飼育動物の教育的意義」 学校飼育動物の児童に与える教育的効果 不登校児とモルモット飼育の教育的効果 学校教育と動物飼育 不登校傾向にある M 男に対する飼育活動の試みより 質疑応答	日本小動物獣医学会、岡山県獣医師会、日本小動物獣医師会 中川美穂子 日本獣医師会学校飼育動物委員会 三本隆行 帝塚山大学心理学部 芳倉優富子 奈良県香芝市立下田小学校 田村 学 文部科学省教育課程課 小笠原扶久美 愛知県田原市福江小学校
B	3	教育講演「失敗しない外科手術シリーズ～肝・胆道系～」 肝・胆道系の外科解剖と臨床病理 肝・胆道系の診断と低侵襲アプローチ 肝・胆道疾患の外科手術－適応の判断と基本的なアプローチ－	日本小動物獣医学会 鳥巢至道 宮崎大学 坂井 学 日本大学 小出和欣 井笠動物医療センター・小出動物病院・岡山県

岡山市について



岡山フルーツ

岡山市は、桃太郎やきびだんご、はだか祭りで有名な西大寺会陽、そしてマスカットや白桃など高級フルーツの産地として全国的に知られています。歴史的には、古代より吉備文化の発祥地として栄え、市西部には造山古墳をはじめ多くの史跡が残っています。中心部には、岡山城や日本三名園の一つである岡山後楽園があり、豊かな自然と文化が調和した都市空間を形成しています。



桃太郎(像)



西川緑道公園



夢郷土美術館



西大寺会陽

岡山市内のみどころ

岡山後楽園



岡山後楽園は、岡山藩主池田綱政公が家臣の津田永忠に命じて、貞享4年(1687)に着工、元禄13年(1700)には一応の完成をみました。その後も、藩主の好みで手が加えられましたが、江戸時代の姿を大きく変えることなく現在に伝えられてきました。また、江戸時代の絵図や池田家の記録、文物が数多く残され、歴史的な変遷を知ることのできる、地方では稀な大名庭園となっています。後楽園は、かつて藩主の静養の場、賓客接待の場として使われましたが、日を定めて藩内の人々にも観覧が許されていました。昭和27年には後世に伝える歴史的文化遺産として「特別名勝」に指定されました。

岡山城

慶長2年(1597)、豊臣家五大老の一人・宇喜多秀家が築城した岡山城。三層六階の堂々たる天守閣は織田信長の安土城天主閣を模して築かれたと伝えられ、全国的にも珍しい不等辺五角形の天守台をしています。関ヶ原合戦以前の古式を伝える貴重な天守です。また、当時は築城技術の発達が著しい時期で、岡山城は豊臣秀吉の大坂城、毛利輝元の広島城と並んで近世城郭のさきがけとなりました。その建築は8年にわたる大事業で、旭川の流れを変えて本丸の北面～東面を巡らせ、堀の役割を持たせました。黒い下見板張りの外観から別名「烏城(うじょう)」と呼ばれています。戦前、国宝であった天守閣は戦災で焼失、現在は復元されています。



吉備津神社



吉備津神社の御祭神・大吉備津彦大神は四道將軍として山陽道に派遣され、温羅という悪者を平定し、吉備国に平和と秩序を築きました。吉備国の総鎮守で、県内では最も古く大きな神社です。現在の吉備津神社の本殿及び拝殿は1425年(応永32年)に室町幕府三代將軍・足利義満が、天皇の命により再建されたものです。約30数年の歳月をかけて完成しました。室町時代初期の代表的建造物で『比翼入母屋造り』と言いますが、全国唯一の造りとして『吉備津造り』と呼ばれ、国宝に指定されています。また、御本殿から南の本宮社をつなぐ約400m続く廻廊(県指定文化財)や随神をお祀りする南・北随神門や御釜殿、木造獅子・狛犬は国の重要文化財に指定されています。

御釜殿には、御祭神により退治された鬼の首が埋められているという伝説があり、現在でも鳴釜神事が執り行われています。御釜の鳴り具合によって吉凶禍福を占うという神事であり、その霊験は少なくとも室町時代には天下に有名であり、江戸期の怪奇小説『雨月物語』にも登場します。

交通のご案内（会場までのアクセス）

◇航空機での所要時間

東京（羽田）……約1時間25分
札幌（新千歳）……約2時間15分
沖縄（那覇）……約1時間50分

◇岡山空港からJR岡山駅までの 所要時間

タクシー……約25分 5,500円程度
空港連絡バス……約32分 740円

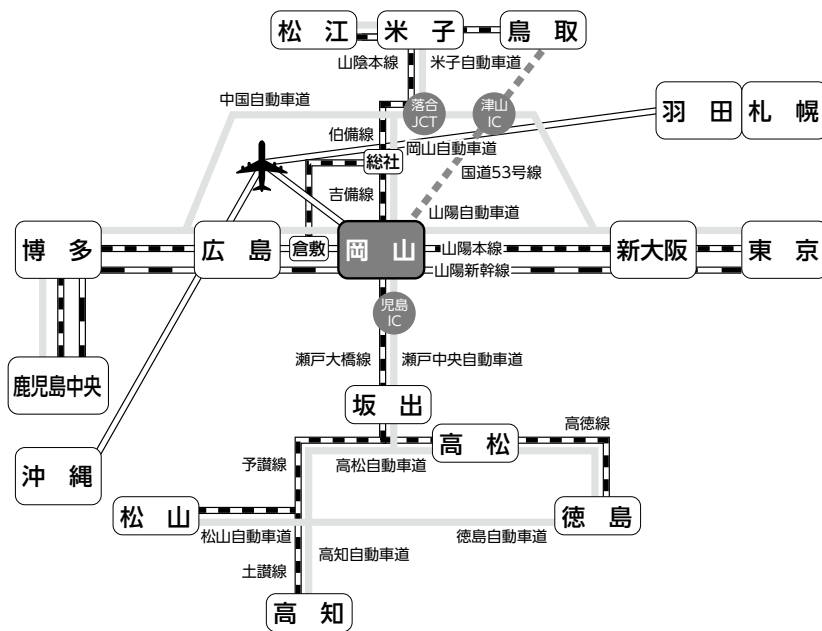
◇JRでの所要時間

東京……約3時間25分（のぞみ）
新大阪……約44分（のぞみ）

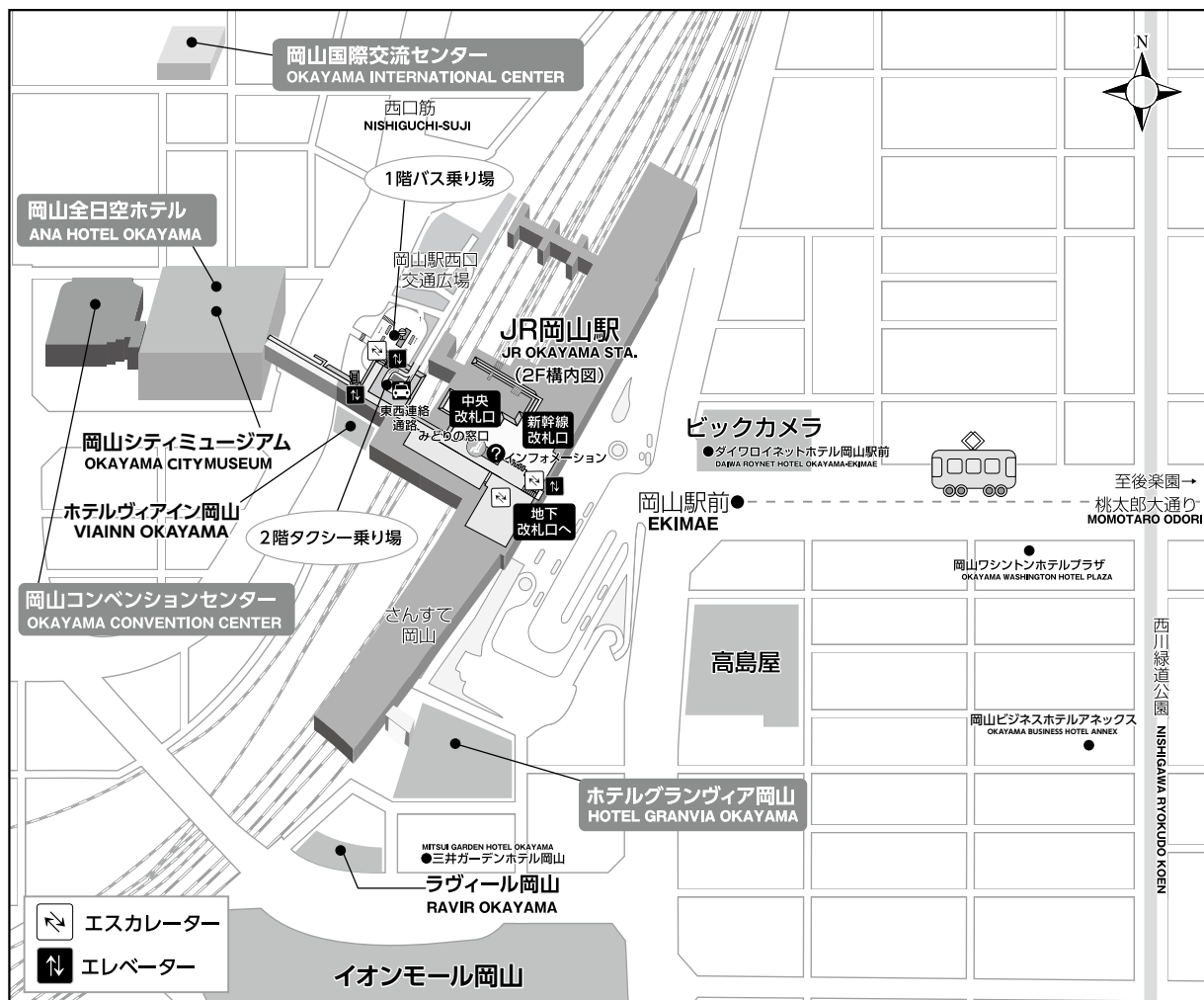
広島……約39分（のぞみ）
博多……約1時間40分（のぞみ）
鹿児島中央……約2時間57分（みずほ）

鳥取……約1時間50分（特急いなば）
米子……約2時間10分（特急やくも）
松江……約2時間35分（特急やくも）

高松……約53分
徳島……約2時間18分
（特急うずしお・高松からマリンライナー）
高知……約2時間38分（特急南風）
松山……約2時間44分（特急しおかぜ）



会場周辺図



近隣の宿泊のご案内

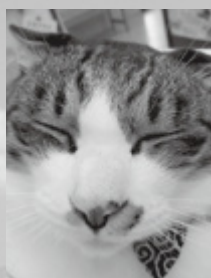
ホテル名	郵便番号	電話番号	アクセス
岡山全日空ホテル	700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 15-1	086-898-1111	岡山コンベンションセンターから 徒歩 1 分
ホテルヴィアイン岡山	700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 1-25	086-251-5489	岡山コンベンションセンターから 徒歩 3 分
ホテルグランヴィア岡山	700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 1-5	086-234-7000	岡山コンベンションセンターから 徒歩 5 分
ダイワロイネットホテル岡山駅前	700-0023 岡山県岡山市北区駅前町 1-1-1	086-803-0055	岡山コンベンションセンターから 徒歩 4 分
三井ガーデンホテル岡山	700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 1-7	086-235-1131	岡山コンベンションセンターから 徒歩 5 分
岡山ビジネスホテルアネックス	700-0901 岡山県岡山市北区本町 9-16	086-224-4111	岡山コンベンションセンターから 徒歩 7 分
岡山ワシントンホテルプラザ	700-0901 岡山県岡山市北区本町 3-6-201	086-231-9111	岡山コンベンションセンターから 徒歩 7 分
後楽ホテル	700-0827 岡山県岡山市北区平和町 5-1	086-221-7111	岡山コンベンションセンターから 徒歩 7 分
アークホテル岡山	700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-1	086-233-2200	岡山コンベンションセンターから 徒歩 9 分
岡山シティホテル桑田町	700-0984 岡山県岡山市北区桑田町 3-30	086-221-0001	岡山コンベンションセンターから 徒歩 9 分
岡山シティホテル厚生町	700 - 0023 岡山県岡山市北区厚生町 3-1-20	086-236-1000	岡山コンベンションセンターから 徒歩 15 分・タクシー 5 分
岡山ロイヤルホテル	700-0028 岡山県岡山市北区絵図町 2-4	086-273-1111	岡山コンベンションセンターから 徒歩 15 分・タクシー 5 分
リーセントカルチャーホテル	700-0011 岡山県岡山市北区学南町 1-3-2	086-253-2233	岡山コンベンションセンターから 徒歩 17 分・タクシー 6 分
ホテルエクセル岡山	700-0813 岡山県岡山市北区石関町 5-1	086-224-0505	岡山コンベンションセンターから 徒歩 17 分・タクシー 6 分
コンフォートホテル岡山	700-0823 岡山県岡山市北区丸の内 1-1-13	086-801-9411	岡山コンベンションセンターから 徒歩 17 分・タクシー 6 分
岡山国際ホテル	703-8274 岡山県岡山市中区門田本町 4-1-16	086-273-7311	岡山コンベンションセンターから タクシー 15 分

Welcome Party で お・も・て・な・し?

岡山県獣医師会
音楽バンド

KAI BAND

(公社)岡山県獣医師会は 皆様のお越しを 心よりお待ちしております



安達 陽子
安達動物病院
北里大学



天野 達也
アマノ動物病院
日本大学



上田 洋平
こくたいちょう動物病院
北里大学



上原 淳宏
上原動物病院
鳥取大学



江口 俊子
エグチ動物病院
岐阜大学



江畑 健二
倉敷動物医療センター
アイビー動物クリニック
鳥取大学



大石 太郎
やさか動物病院
酪農学園大学



岡田 光司
おかだ動物病院
鳥取大学



甲斐 みちの
やさか動物病院
鹿児島大学



亀森 直
ノエルペットクリニック
鳥取大学



木本 有美
春名動物病院
鳥取大学



国政 省
津山獣医科病院
日本大学



小出 和欣
小出動物病院
鳥取大学



小出 由紀子
小出動物病院
鳥取大学



近藤 雅之
祇園アニマルクリニック
北里大学



島谷 幸宏
ゆき動物クリニック
酪農学園大学



下田 哲也
山陽動物医療センター
鳥取大学



瀧本 善之
タキモト動物病院・
眼科サービス
北海道大学



谷 啓輔
春名動物病院
鳥取大学



長井 新
倉敷動物医療センター
アイビー動物クリニック
酪農学園大学



中西 淳
なかにし動物病院
日本獣医畜産大学



中村 金一
ナカムラペットクリニック
酪農学園大学



中山 聡太郎
中山動物病院
日本大学



橋本 直幸
倉敷動物医療センター
アイビー動物クリニック
岐阜大学



濱岡 将司
あんこ動物病院
岩手大学



濱崎 英幸
ハマサキ動物病院
北里大学



平井 信介
ひらい動物病院
麻布大学



藤岡 透
倉敷動物医療センター
アイビー動物クリニック
岐阜大学



松川 拓哉
まつかわ動物病院
北里大学



水落 晶
せのお動物病院
酪農学園大学



三宅 龍二
岡山動物がん検診センター
(三宅動物病院)
麻布大学



森重 和久
井上獣医科病院
鳥取大学



山形 静夫
山形動物病院
鳥取大学

有志一同 (五十音順)



三宅 忠篤
(公社)岡山県獣医師会
会長
麻布大学



春名 章宏
(公社)岡山県獣医師会
副会長
春名動物病院
鳥取大学



山下 稔
(公社)岡山県獣医師会
常務理事
鳥取大学

年次大会事務局

公益社団法人 岡山県獣医師会

〒700-0973

岡山市北区下中野 350-103 岡山県獣医師会館

TEL : 086-243-1879 FAX : 086-241-8543

E-mail : oka-vet@rose.ocn.ne.jp



すべては感動のために
～岡山でいちばん笑顔を集めます～

客室 Guest Rooms

シングル 153 室 / ツイン 141 室 / ダブル 29 室 /
スイート 3 室 / 和室 2 室 計 328 室

宴会場 Banquet

大宴会場 1 室 / 中宴会場 3 室 / 小宴会場 7 室
計 11 室

レストラン & バー Restaurant & Bar

<19F> フランス料理 プリドール / 鉄板焼 備彩 /
メインバー リーダーズ / スカイラウンジ アプローチ
<2F> カフェレストラン オリビエ / 日本料理 吉備膳
中華四川料理 重慶飯店
<1F> ロビーラウンジ ルミエール

その他の施設 Other Facilities

結婚式場 (チャペル・神殿) / リゾートクラブ (プール) /
衣裳室 / 美容室 / リラクゼーションサロン / 写真室 /
ショップ / フラワーショップ / 駐車場 (171 台)



ホテルグランヴィア岡山 〒700-8515 岡山市北区駅元町 1 番 5 TEL(086)234-7000 <http://www.granvia-oka.co.jp/>

日常から解放される
ゆったりとしたひとときを。



ANA HOTEL OKAYAMA

〒700-0024 岡山市北区駅元町 15 番 1 号

Phone(086)898-1111

<http://www.anahotel-okayama.com>



イベント・コンベンションのトータルプランナーとして
イベント・セミナー・会議・パーティー等の
お手伝いをさせていただきます。

株式会社日本旅行 岡山支店 中四国コンベンショングループ
〒700-0023 岡山県岡山市北区駅前町2-1-7 JR西日本岡山支社ビル1階
TEL: 086-225-9281(代) FAX: 086-225-9305
E-mail: ec_okayama@nta.co.jp
HomePage: <http://www.nta.co.jp/>

劇 要指示医薬品 注1)

Nuflor®
(FLORFENICOL)

日本初上陸

ニューフロール®450 注射液



注1) 要指示医薬品：注意一獣医師等の処方せん・指示により使用すること

製造発売元：株式会社インターベツト 連絡先：キャトル&スワイン事業部

東京都千代田区九段北1-13-12 〒102-8667
TEL：03-6272-0770 FAX：03-6238-9080

 **MSD**
Animal Health

院内で必要なものすべてがペピイでそろいます！

医薬品・消耗品だけではなく、様々な医療機器も
お取り扱いしております。

スタッフのご要望をお伺いたしますので、
お気軽にお問い合わせください。



日本光電 動物用モニタ BSM-3592
ライフスコープ VS



エルベ VIO300D/APC2



コーワ
ポータブルスリットランプ SL-17

Doctors Advice
PEPPY VetsWan
ベツワン

ペピイベツツサポートデスク

 **0120-121-979**

フリーダイヤル



CHUGOKU SHIKOKU COLLEGE OF DAIRY FARMING

学生募集

牛たちとのふれあい、
仲間との楽しい時間。
大自然の中、一生に残る
2年間を過ごしてみませんか？

2年間で酪農経営力を
身につけます！

酪農に必要な資格が
取得できます！

奨学金の制度も
あります！

公益財団法人

中国四国酪農大学校

SEARCH!

中国四国酪農大学校

GO!

〒717-0604 岡山県真庭市蒜山西茅部632 TEL (0867) 66-3651 FAX (0867) 66-3652